

LIHIT LAB. FILE . 61



FILES

BAGS

CLEAR BOOKS

BINDERS

CASES

PERSONAL GOODS

**ごあいさつ**

株主の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜りまして、ありがたく厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第61期中間期(平成20年3月1日から平成20年8月31日まで)の決算にあたり、事業の概況につきましてご報告申し上げます。

**当中間期の経済環境**

当中間連結会計期間の我が国経済は、サブプライムローン問題による米国経済の変調や資源高騰により成長が鈍化し不透明感を一段と強めた世界経済の影響を受け、企業部門が輸出の軟調等減速感を強め設備投資も弱含みの展開となり、また消費もガソリン価格や食料品価格の高騰を始めとする消費者物価の上昇により低調に推移する等、景気は停滞傾向を強めております。

**市場環境**

当業界におきましては、年初来の景気低迷を反映し販売量が減少するとともに、原油等の原材料価格の高騰によるコスト上昇が更に進み、経営環境は一段と厳しい状況で推移しております。

**当中間期の取り組み**

当社グループにおきましては、プレゼンテーションツールとして重用されるスライドバーファイルが売上を大きく伸ばす等、価格訴求型ブランドとして展開しております「リクエストシリーズ」が引き続き好調に推移しました。また高付加価値型ブランド「アバンティシリーズ」では、パーソナル的な需要が強い動物柄のクリアーホルダー等が順調に推移しましたが、法人の事務用品需要が減少し、低迷する景気の影響を大きく受ける結果となりました。

DRAWING SUPPLIES, STEEL SUPPLIES

ORA SUPPLIES

BINDING MACHINES

MEDICAL SUPPLIES

ORDER MADE

GIFT & NOVELTY

### 当中間期の業績

当中間連結会計期間の業績につきましては、売上高は50億2千3百万円(前年同期比5.6%減)となりました。利益面につきましては、原材料価格や海上輸送費等の売上原価の上昇により、



営業利益は3千7百万円(前年同期比64.1%減)、経常利益は5千2百万円(前年同期比53.7%減)とそれぞれ減益となりました。中間純利益につきましても4百万円(前年同期比92.1%減)と減益になりました。

### 通期の見通し

今後の見通しといたしましては、世界経済はサブプライムローン問題に端を発した金融混乱による実態経済への影響が懸念され、

一段と不透明感が強まる状況となっております。我が国経済も世界経済の影響を受け厳しい環境が続くものと思われまます。

当社グループといたしましてはこのような環境の下、コスト削減、価格改定の早期の浸透を図るほか、魅力ある新商品の提供により競争力を高め、収益力の回復、強化を図って参る所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年11月

代表取締役社長  
田中 経久



## 商品ラインナップ



## ■ファイル部門

ファイリングの用途に応じた様々なタイプのファイルを展開しています。しっかりとじることができる「穴をあけてとじるファイル」と、クリアーホルダー等のような整理に便利な「穴をあけずにとじるファイル」に区分されます。

主要製品 クリアーホルダー、リングファイル、パンチレスファイル、ボックスファイル、パイプ式ファイル



## ■バインダー・クリアーブック部門

多穴リングバインダーやクリアーブック等を展開しています。当社のクリアーブックはページめくりがスムーズな洋書スタイルのクリアーブックをはじめ高透明ポケットタイプなど豊富なバリエーションが揃っています。

主要製品 ノート、バインダー、クリアーブック、コンピューターバインダー



## ■収納整理用品部門

書類、文具等の持ち歩きに便利なバッグ、様々なものの収納に便利なクリアーケースや、デスクトレイ、クリップボード等を展開しています。軽くて丈夫な持ち運びのしやすさを実現したバッグや、スケルトンタイプのおしゃれなバッグ等様々な製品を揃えています。

主要製品 バッグ、クリアーケース、クリップボード、カードホルダー、デスクトレイ



## ■その他事務用品部門

書類に穴をあけるオートパンチやペーパードリル、簡単に製本ができるブックバインド、医療機関でのカルテ整理に適したメディカル用品等を展開しています。

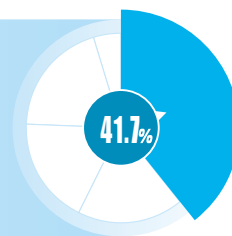
主要製品 オートパンチ、ペーパードリル、ブックバインド、メディカルサプライズ

## ■不動産賃貸

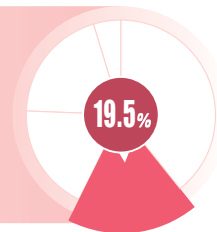
連結子会社 大江ビルサービス(株)が大江ビル(本社)、大阪配送センター等の不動産管理を行っています。

## 業績の概況

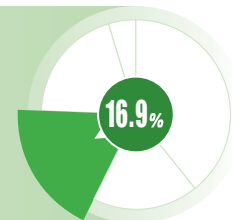
ファイル部門におきましては、スライドパーファイルが伸長したほか、主力のリングファイルでD型リングファイルに新機軸の開発商品を投入しバリエーションを充実させ、順調に売上を拡大いたしました。一方、O型リングファイルが伸び悩んだほか、「クリヤーホルダー」は海外の低価格商品との価格競争による影響を大きく受ける結果となり、ファイル部門の売上高は20億9千万円（前年同期比3.5%減）となりました。



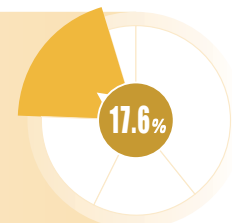
バインダー・クリヤーブック部門におきましては、アバンティ<SEIHON>シリーズを中心にクリヤーブックの新製品が好調に推移しましたが、価格訴求型商品に売れ筋が分散した結果、バインダー・クリヤーブック部門の売上高は9億7千6百万円（前年同期比3.3%減）と苦戦いたしました。



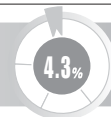
収納整理用品部門におきましては、ダレスバッグや新製品のカードホルダー<カドロック&SEIHON>等が順調に売上を伸ばしましたが、ケース類等が海外の低価格商品の影響を受けた結果、収納整理用品部門の売上高は8億5千万円（前年同期比6.9%減）となりました。



その他事務用品部門におきましては、メディカル用品の外来カルテ保管用品が商品単価の下落により低調に推移したこと等の結果、その他事務用品部門の売上高は8億8千9百万円（前年同期比11.9%減）となりました。



不動産賃貸事業は賃貸物件が概ね安定的に稼働いたしました。  
その結果、不動産賃貸事業の売上高は2億1千5百万円（前年同期比2.4%減）となりました。







# LIHIT LAB. 名品館



「良い品はお徳です」はLIHIT LAB.創業当時の開発姿勢。ちょっとした創意工夫の発想が、これまでにたくさんのロングセラー商品を生み出してきました。このコーナーではLIHIT LAB.の長年の歴史の中から、ヒット商品の開発秘話をほんの少しだけ紹介します。

## LIHIT LAB.商品開発の歴史

スプリングファイル



パンチレスファイル



クリアケース



クリアブック・ルポ・カラーページ

リングファイル  
(カドロック&ツイストリング)



えつらんパイプロン

カードホルダー  
(カドロック&SEIHON)



1940年

1965年

1978年

1987年

2004年

2006年

2008年

1951年



ペーパーファスナー

1968年

クリアーホルダー



1982年

リングファイル



2002年

ルーバーファスナー



2005年

フラットインファイル(SP)



2007年

エルグランドG・  
クリアーブック

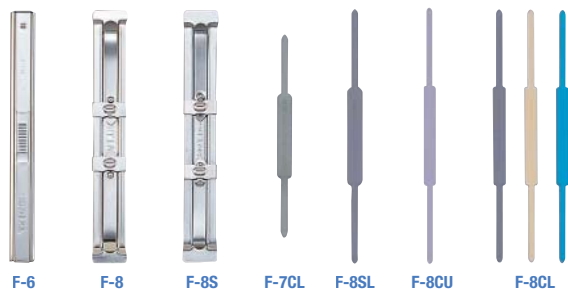


## 厚みのある書類や薄い書類もスマートにファイリング。

1951年に誕生した『ペーパーファスナー』もロングセラーを続けるLIHIT LAB.のスタンダード商品の1つです。それまでのペーパーファスナーの素材はブリキが使われてましたが、「折れやすい」「錆びる」という欠点がありました。そこでLIHIT LAB.はあえて高価な素材の真鍮を使用し、表面が変色するのを防止するためにメッキを施したものを採用しました。またエッジ部に折り返し加工を行ったことにより、手にもやさしくなり、50年以上ものロングセラーを誇るヒット商品になったのです。

### 1951年、ペーパーファスナー誕生。

### ペーパーファスナーラインナップ。



F-6

F-8

F-8S

F-7CL

F-8SL

F-8CU

F-8CL

### 80mmピッチの穴のあいた書類を簡単に綴じられます

- 厚みのある提出用書類や企画提案書をスマートにファイリング。
- 各種タイプの中から用途に応じて選べます。



### 粉体塗装ファスナーが10本入り・50本入りで新登場(F-8CU)

- 粉体塗装は粉状の塗装を静電気を利用して付着させ、焼付け炉で溶融・造膜させる方式。塗膜が厚く、角部への塗料の付きが良いのが特徴です。



### 60mmピッチの伝票をスマートに整理(F-7CL)

- 60mmピッチの穴のあいたB7・Yoko型の伝票類(入金・出金・振替等)を綴るファスナー。
- 材質はカラー鋼板・粘着シール付きなので抜け落ちません。



### 2002年、ルーパーファスナーに進化。

### 簡単操作でしっかりとまる、綴じ厚15mmの樹脂製ペーパーファスナー。



『ペーパーファスナー』の構造を生かして、お子様からお年寄りの方まで誰が使ってもより安全に利用できるようにと開発したのが樹脂製の『ルーパーファスナー』です。



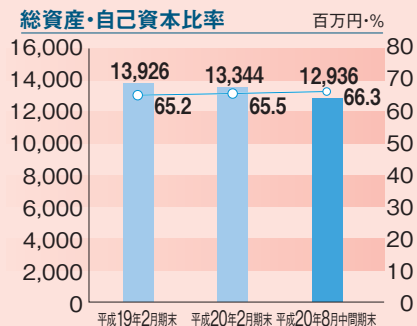
F-1-3~24

- コピー用紙150枚の厚さをしっかりと綴じます。
- 使いやすいルーパー綴じ具をペーパーファスナーにしました。
- カラフル5色の綴じ具で、オフィスの書類を色別に分類できます。

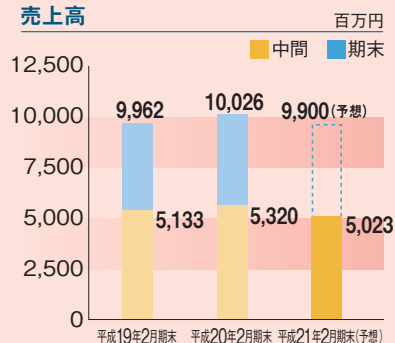


■中間連結財務諸表

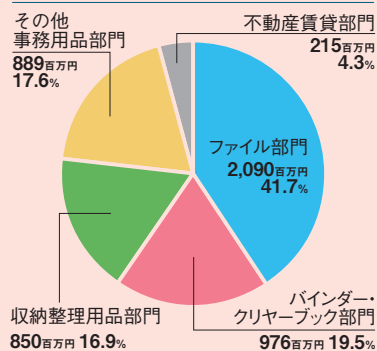
総資産・自己資本比率



売上高



部門別売上高



中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当中間連結会計期間末 (平成20年8月31日現在)	前中間連結会計期間末 (平成19年8月31日現在)	前連結会計年度 (平成20年2月29日現在)
<b>資産の部</b>			
流動資産	4,690	4,633	4,978
固定資産	8,245	8,654	8,366
有形固定資産	7,147	7,341	7,225
無形固定資産	24	31	27
投資その他の資産	1,073	1,281	1,112
資産合計	12,936	13,287	13,344
<b>負債の部</b>			
流動負債	2,867	2,721	3,035
固定負債	1,496	1,648	1,568
負債合計	4,363	4,370	4,603
<b>純資産の部</b>			
株主資本	8,410	8,576	8,546
資本金	1,830	1,830	1,830
資本剰余金	1,412	1,411	1,411
利益剰余金	5,336	5,488	5,460
自己株式	△167	△154	△155
評価・換算差額等	162	341	194
その他有価証券評価差額金	178	309	200
繰延ヘッジ損益	△12	2	△44
為替換算調整勘定	△3	29	38
純資産合計	8,573	8,917	8,740
負債・純資産合計	12,936	13,287	13,344

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当中間連結会計期間 (自平成20年3月1日 至平成20年8月31日)	前中間連結会計期間 (自平成19年3月1日 至平成19年8月31日)	前連結会計年度 (自平成19年3月1日 至平成20年2月29日)
売上高	5,023	5,320	10,026
売上原価	3,614	3,854	7,219
売上総利益	1,408	1,466	2,806
販売費及び一般管理費	1,371	1,361	2,721
営業利益	37	104	84
営業外収益	35	27	72
営業外費用	20	19	50
経常利益	52	112	107
特別利益	-	-	0
特別損失	28	14	37
税金等調整前中間(当期)純利益	24	98	70
法人税、住民税及び事業税	24	43	52
法人税等調整額	△4	2	△5
中間(当期)純利益	4	51	23

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。



中間連結キャッシュ・フロー計算書		(単位:百万円)		
科 目	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	275	555	612	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△229	△138	△299	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△191	△181	△131	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	0	△1	
現金及び現金同等物の増減額	△147	236	179	
現金及び現金同等物の期首残高	750	570	570	
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	603	807	750	

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## POINT

## 自己資本比率

当中間連結会計期間末は66.3%(前連結会計年度は65.5%)となり、大きく変動はしていません。

中間連結株主資本等変動計算書		当中間連結会計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)									(単位:百万円)	
	株主資本					評価・換算差額等				純資産 合計		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成20年2月29日残高	1,830	1,411	5,460	△155	8,546	200	△44	38	194	8,740		
中間連結会計期間中の変動額												
剰余金の配当			△128		△128					△128		
中間純利益			4		4					4		
自己株式の取得				△12	△12					△12		
自己株式の処分		0		0	0					0		
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)						△22	32	△42	△32	△32		
中間連結会計期間中の変動額合計	-	0	△123	△11	△135	△22	32	△42	△32	△167		
平成20年8月31日残高	1,830	1,412	5,336	△167	8,410	178	△12	△3	162	8,573		

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## ■中間財務諸表

中間貸借対照表		(単位:百万円)		
科 目	当中間会計期間末 (平成20年8月31日現在)	前中間会計期間末 (平成19年8月31日現在)	前事業年度 (平成20年2月29日現在)	
<b>資産の部</b>				
流動資産	4,810	4,689	5,080	
固定資産	8,172	8,561	8,276	
有形固定資産	6,906	7,173	7,066	
無形固定資産	23	29	26	
投資その他の資産	1,242	1,358	1,183	
資産合計	12,982	13,251	13,357	
<b>負債の部</b>				
流動負債	2,882	2,741	3,076	
固定負債	1,494	1,647	1,567	
負債合計	4,376	4,389	4,643	
<b>純資産の部</b>				
株主資本	8,440	8,550	8,557	
資本金	1,830	1,830	1,830	
資本剰余金	1,412	1,411	1,411	
利益剰余金	5,365	5,462	5,471	
自己株式	△167	△154	△155	
評価・換算差額等	166	312	156	
其他有価証券評価差額金	178	309	200	
繰延ヘッジ損益	△12	2	△44	
純資産合計	8,606	8,862	8,713	
負債・純資産合計	12,982	13,251	13,357	

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書		(単位:百万円)		
科 目	当中間会計期間 (自平成20年3月1日 至平成20年8月31日)	前中間会計期間 (自平成19年3月1日 至平成19年8月31日)	前事業年度 (自平成19年3月1日 至平成20年2月29日)	
売上高	5,004	5,292	9,982	
売上原価	3,619	3,856	7,224	
売上総利益	1,385	1,436	2,758	
販売費及び一般管理費	1,344	1,336	2,669	
営業利益	40	99	88	
営業外収益	45	38	84	
営業外費用	18	19	49	
経常利益	67	118	123	
特別利益	-	-	22	
特別損失	28	14	37	
税引前中間(当期)純利益	39	104	109	
法人税、住民税及び事業税	22	40	45	
法人税等調整額	△5	2	△5	
中間(当期)純利益	22	60	68	

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

**会社概要** (平成20年8月31日現在)

商号 株式会社リヒトラブ  
(英文名 LIHIT LAB., INC.)

創業 昭和13年5月

設立 昭和23年5月

資本金 18億3,000万円

事業内容 事務用品の製造・販売および不動産の賃貸

従業員数 195名

ホームページアドレス <http://www.lihit-lab.com/>

**役員** (平成20年8月31日現在)

代表取締役社長	田中経久	取締役	大内高明
常務取締役	田中宏和	取締役	道家義則
取締役	長屋忠雄	監査役(常勤)	島津 正
取締役	田中文浩	監査役(常勤)	新井 裕
取締役	広畑元一	※監査役	大澤小吉郎
取締役	谷口裕二	※監査役	河野修一郎

(注) ※印の監査役は、社外監査役であります。

**事業所** (平成20年8月31日現在)

本社 〒540-8526 大阪市中央区農人橋1-1-22

東京支店 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-6-6

営業所 札幌 〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2-1-6政陽ビル  
名古屋 〒460-0011 名古屋市中区大須1-6-13  
広島 〒732-0828 広島市南区京橋町9-21スミエ広島ビル5F  
福岡 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-11KDX博多南ビル2F

静岡事業部 〒439-0031 静岡県菊川市加茂1300-10

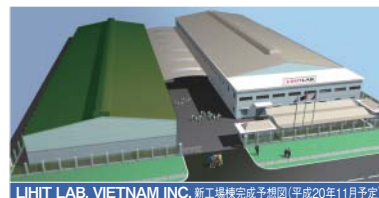
**関連子会社** (平成20年8月31日現在)

国内 大江ビルサービス株式会社  
大阪府大阪市

海外 LIHIT LAB. VIETNAM INC.  
ベトナム社会主義共和国ハイフォン市



静岡事業部



LIHIT LAB. VIETNAM INC. 新工場棟完成予想図(平成20年11月予定)

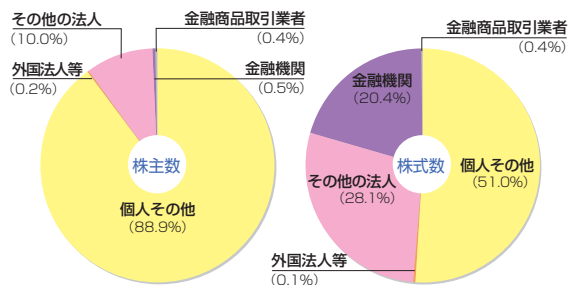
**株式の状況** (平成20年8月31日現在)

会社が発行する株式の総数：40,000,000株  
発行済株式の総数：18,238,060株(自己株式840,440株を除く)  
株主数：2,089名

**大株主の状況**

株主名	持株数(千株)
リヒトラブ 共栄会	946
田中 経久	946
株式会社三菱東京UFJ銀行	805
田中 莞二	803
株式会社三井住友銀行	735
富士火災海上保険株式会社	704
日本生命保険相互会社	643
明治安田生命保険相互会社	523

※株式数は千株未満を切り捨て、また自己株式840,440株を保有しておりますが、上記大株主から除いて表示しております。

**株式の分布状況**

※自己株式840,440株を除く

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
基準日	定時株主総会 2月末日 剰余金の配当 期末 2月末日 中間 8月31日
公告方法	電子公告とする
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 本支店 野村證券株式会社 本支店  株式関係のお手続き用紙のご請求は、 次の三菱UFJ信託銀行の電話およびイン ターネットでも24時間承っております。  電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部) 0120-684-479(大阪証券代行部) ホームページアドレス <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
上場証券取引所	大阪証券取引所市場第二部 名古屋証券取引所市場第二部

この中間報告書は、当社第61期中間決算の状況をお知らせするものであり、株主総会の招集、配当金の支払いなどはございませんので、ご了承願います。

<http://www.lihit-lab.com/>



当社は、平成18年7月3日付で、財団法人日本情報処理開発協会(JIPDEC)より、プライバシーマーク付与の認定を受けました。当社は、平成17年4月1日より個人情報保護法が施行されたことにもない、個人情報の保護管理体制の構築をはかるため、全社的な取り組みを推進してまいりました。今後におきましても、個人情報の適切な保護・管理は、当社の重要な社会的責任と位置付け、継続的な従業員教育とコンプライアンス・プログラムの改善を実施してまいります。



LIHIT LAB.



このパンフレットは、  
地球環境への負荷を低減させるために  
大豆インクを使用しています。